



## 島民の信仰支え100年 長崎・野崎島

長崎県小値賀町の野崎島にある旧野首教会で24日、同教会の建築100年を記念したコンサートが開かれた—写真、田中勝美撮影—。

教会は赤レンガ造りで1908年に完成した。島の人たちが建設費に私財を投じ心のよりどころとしていたが、1970年代までに次々と島を離れ、教会も荒れていった。町が87、88年に約2600万円をかけて全面修復。県有形文化財に指定され、昨年、「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の一つとして世界遺産暫定リストに加えられ

た。

町などが企画した2回のコンサートには、県内外から計約110人が来場。100年の歴史をイメージして作られた曲などが披露され、サクソフォンの4重奏の音色とソプラノ歌手・吉川真澄さんの歌声が教会内に荘厳に響き渡った。

島出身で長崎市の会社員白濱初美さん(58)は「教会建設に懸命に取り組んでいたという祖父の思いを感じるようです」と話していた。

25日にはかつての島民らによるミサがある。